



各国大臣各位、少しだけお時間を下さい。

彼女の家族のために。

女性は、どの国においても経済や政治、文化の発展のカギを握る存在です。にも関わらず、開発途上国においては特に、彼女達の力や潜在的な能力が活用されないことが多すぎます。

本日、世界のリーダーがメキシコのモンテレーで開催される国連の開発資金に関する国際会議で一堂に会します。会議の目的は、貧困と暴力、また不安定な政治経済とテロリズムとの関わりに新たな取り組みを行うことです。各国のリーダーは、女性の力とその潜在能力にも気づくべきです。

国連人口基金(UNFPA)

は、「子供をいつ産むか」という女性の決断が、女性自身と家族の将来に影響すると考えています。女性の健康を管理することが、家族の健康につながるのです。そして家族を構成する人数が、生活水準と地域社会の存続に影響します。

国連人口基金がこれまで活動してきた地域では、女性の地位向上とともに開発も進みました。30年以上にわたり、国連人口基金では女性を支援することこそが開発を促し、貧困と戦う道であることを実証してきました。

国連人口基金

にご協力をお願いします。日本政府からも当基金の活動に支援の約束をいただいておりますが、現在その額は対外援助予算の0.1%にすぎません。どうかより多くのご支援をお願いします。

**女性支援活動にご理解とご協力を。
女性支援は、大きな変革に向けての投資です。**